

場一  
地セ  
条セ  
業セ  
三業  
燕産

# 航空宇宙産業展に出展

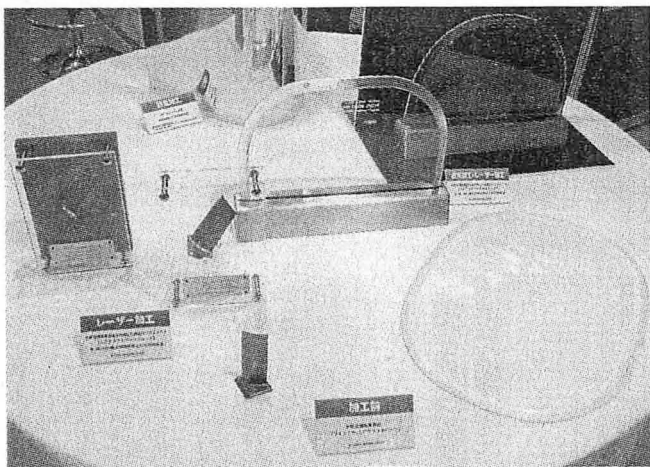
## 廃部品のリサイクルなど

地域企業の支援に取り  
組む燕三条地場産業  
振興センターは、この  
ほど名古屋市のポート  
メッセなごや（名古屋  
市国際展示場）で開催  
された航空宇宙産業へ  
の参入を目的とした展  
示会「航空宇宙産業技  
術展2010」に出展  
した。全日本空輸（A  
N A）の調査研究機関  
A N A総合研究所（以  
下、A N A総研）と開  
発した航空機部品をリ

サイクルした新製品を  
同展示会で初めて発表  
し、来場者の注目を集  
めた。

同センターは地域の  
中小製造業の技術を生  
かした新たな需要創出  
を目的に、09年1月に  
「航空機産業参入研究  
会」（会員21社）を発  
足させた。部品加工の  
研究、需要分析などを  
行いながら、民生品分  
野から航空産業参入の  
アプローチを進めてい

た。A N A総研の協力  
により、廃部品となっ  
た航空機の窓を利用し  
た室内インテリア照明  
とジェットエンジンタ  
ービンの部品を収めた  
スタンドを商用化。航  
空機廃部品を活用した  
一般向け製品は国内初  
で、来年1月ごろより  
A N Aの機体整備工場  
見学者用売店で販売す  
る予定。  
展示会ではこのほ  
か、研究会会員企業5



再生された航空機部品

社とともにブラスを出  
展。アルミ、ステンレ  
スやチタンなど新素材  
の鍛造や各種機械加工

に対応できる技術を有  
していることを紹介し  
た。